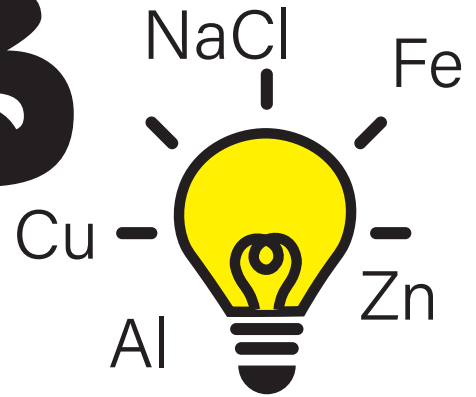


身近なものから 電池を作る 体験教室



塩水と身近な金属（鉄・アルミ・銅・亜鉛など）で電池を作ってみます。どんな組み合わせがいい電池になるのか、実験を通じて考えてみましょう。加えて、空気中の酸素で電気を起こす空気電池を備長炭を使って作ります。もの作りの楽しさを実感しながら電池の仕組みを勉強します。

- 日時 10月7日（土）13:30～15:30
会場 上田市マルチメディア情報センター
対象 興味のある方どなたでも（小学校4年生以下は保護者同伴）
料金 200円（ドリンクはありません）
定員 16組32名 ※抽選後結果を電話連絡
申込締切 9月30日（土）※電話で申込 TEL:0268-39-1000
指導 小川 賢さん（公立諏訪東京理科大学工学部・機械電気工学科准教授）

小川 賢 先生 略歴

2007年 東北大学大学院工学研究科にて学位を取得。2007年～2012年までセイコーエプソン株式会社に在籍。東日本大震災の原発事故を受け、再生可能エネルギーを活かすための研究開発をするべく転職を決意。2012年～2022年まで株式会社日本触媒にて蓄電池材料開発に従事し、安全な蓄電池のための新材料を開発。2022年4月より公立諏訪東京理科大学に着任し、自らが開発した新材料を使った電池の具現化を目指している。

